

# 江田けんじ



憲司



神奈川8区/横浜市青葉区・緑区

会報 Vol.36 2010 新緑号

発行：会報編集委員会（江田けんじ事務所内）〒227-0062横浜市青葉区青葉台2-9-30 TEL 045-989-3911 FAX 045-989-3912 議会報告

そしてやることと言え、財政規律もなければ公約した予算の組

夏の参院選では民主党の単独過半数は絶対阻止しなければ、それに張るしかない」と決意しています。「脱官僚」

京、千葉、大阪等）に人区であっても良い候

皆さんのご理解とご支援を心からお願ひ申し上げます。

政権が交代し、やっとな新しい政治が始まると思つたら、総理と幹事長に「政治とカネ」のスキャンダル。にもかかわらず、公党として全く自浄作用を果たさない民主党。これは自民党よのひどいと思つていたら、今度はその小沢幹事長が主導する露骨な利益誘導政治。それにモノが言えない情けない党の体質、密室談合の恐怖政治。いや「無血の平成維新」どころか、まるで二十年以上も前の、旧い旧い政治の再来です。

み替えもない。税金のムダ遣い解消も天下りの禁止も中途半端。そんな中で「国民の生活が第一」ではなく「民主党の選挙が第一」の「理念なきバラマキ予算」。おまけに、郵政も道路もJALもひたすら国有化。大負担・大増税の「超大きな政府」で、こんな政治を続けていたら、遠からず財政破たん、いや国家破たんです。

「地域主権」でこの国のかたちを根底から変える、「改革なくして成長なし」「成長なくして分配(安心)なし」で「生活重視」の政治を実現していく。こうした旗を高く掲げ、今後「ポップ・ステップ・ジャンプ」の戦略で党勢拡大を図っていきま

その衆院選では、我々の結党宣言にもあるように、自民、民主含めた政界再編で、理念や基本政策を一致させた真つ当な政党政治を確立する。日本に真の民主主義を機能させ国民本位の政治を実現する。それが「みんなの党」の歴史的役割だと考えています。

## 民主党にはガツカリした！ でも自民党じゃないよね …真の平成維新は「みんなの党」で

補者がいれば擁立して、是非とも当選者を二桁台に乗せたいと考えています。そうすれば選挙後、国政、民主党政権への影響力も図り知れないものとなります。

## 政権交代の次は 政界再編！

### みんなの党、支持率急上昇！ …共産、公明を抜き、第3党に

鳩山政権への失望感が広がり、みんなの党の支持率が年初来、急上昇している。毎日の12%を筆頭に、共同9.6%、朝日9%、日経9%、読売5%といった具合だ（ちなみに昨年中は1%）。

特に、経済・ビジネス界の支持は高く、日経ビジネス誌では、民主27%に次ぎ16%で自民14%を抜いた。ロイターや日経ラジオが行った投資家調査では、50%の支持率でトップに躍り出ている。みんなの党の「経済成長戦略」が評価されているからという。

### 「改革なくして成長なし」 「成長なくして分配(安心)なし」

鳩山政権が、ひたすら「配分重視」「結果平等」「国営化」の社会主義路線を走り、企業に手かせ足かせをかけるのに対し、みんなの党は、グローバルな大競争にさらされている経済セクターは「自由な市場主義」が原則。法人減税等の税制改革・規制改革等で「競争環境の整備」を図るのが基本。

短期的には30兆円のデフレギャップ解消のための金融政策の積極的発動。中長期的には、設備投資と技術革新で供給サイドの生産性向上。2%程度の緩やかなインフレで4%成長を目標とする。

ただ、ドロップアウトした人には手厚いセーフティーネットを張り、次の再就職先まで面倒。パイを大きくし税収をあげなければ、安心の社会保障（年金、医療・介護等）もない。

詳しくは <http://www.eda-k.net/> まで

<個人カンパのお願い>  
江田けんじは政治信条として、将来にわたって、企業・団体献金を一切受けないこととしており、政治資金の多くを個人寄附でまかっています。

よろしくご理解をいただき、皆様のお力添えを心からお願い申し上げます。  
匿名寄付は法律で禁止されていますので、ご住所・お名前を必ずご連絡下さい。  
HP上ではワンクリック献金もできます。

<カンパ先口座>  
・銀行名：三井住友銀行 青葉台支店  
口座番号：普通預金/7464180  
口座名：江田けんじフォーラム21  
・郵便振替：口座番号：00240-9-58700  
口座名：江田けんじフォーラム21

### 沖縄・普天間問題の迷走に喝！ …返還合意の当事者として責任を問う

鳩山首相らが、「沖縄の選挙が第一」で何も考えず、ここまで「県外移設」「国外移設」と沖縄県民の期待をあおっておいて、今さら県内移設はないだろう。既に名護市長も反対派に代わり、県議会も全会一致で反対決議した。もう白地では議論できない。

沖縄のことを考えれば、「県外・国外移設」に越したことはない。しかし、それができなかったからこそ今の苦渋がある。ガラス細工のように積み上げてきた過去の経緯をすべて台無しにした以上、約束した5月決着ができなければ総理辞任に値する。

(参考) 普天間基地返還・移設の経緯(96年)  
…江田が橋本首相の指示で動く

当時の橋本首相が、こんな戦略的に重要な基地を米国が返すはずがないと猛反対した外務省を押し切つて、クリントン大統領との直談判で実現。舞台裏では、沖縄知事との交渉、移設先の立案等を当時秘書官だった江田が担った。名護市長は受け入れたが、当初賛成だった沖縄知事が最後に反対。未決着のまま、次の小淵内閣に引き継がれた。

### 参議院神奈川選挙区 党公認 候補のご紹介

## 中西 けんじ

1964年1月4日 45歳

【経歴】  
東京大学法学部卒、JPモルガン取締役副社長

【私の主張】  
1. 自由主義経済を基本に、行き過ぎの弊害が顕著な場合に政府が介入  
2. 足元の景気対策は需給ギャップとデフレの解消に万策を尽くす  
3. 国際社会で日本の立場を明確に主張  
4. 活力ある社会のため少子化対策は待ったなしの喫緊の課題  
5. 地域のことは地域で決める  
6. 先進国の中で著しく低い食糧自給率の引き上げ  
7. 安心して日々暮らせる医療、介護を

【事務所】  
〒231-0014 神奈川県横浜市中区常盤町4-39 新常磐ビル4階  
電話045-641-6511 FAX 045-641-6513  
HP <http://www.nakanishikenji.jp/>

# 「国民の生活が第一」より「民主党の選挙が第一」ではないか！ 国会で、党を代表して質問！



江田 それでは受け入れる地方自治

**江田** 民主党はマニフェストで「国家公務員の総人件費二割（一・一兆円）カットを掲げていたが、予算ではわずかに四百億円の減にとどまっている。一体、どうやって今後削減するのか。

**総理** 国家公務員を地域主権の一環として地方移管することで達成したい。

**江田** 地方移管というが、自治体の財政も厳しい。人は押しつけるがその人件費は出さないで地方は受け入れられない。人件費分は地方に移すのか。

**菅副総理** 地方との協議が必要。具体的なこととはこれから作業したい。

**江田** 人件費もあわせて移さなければ地方は受け入れられない。そうすると、いくらか地方に国家公務員を移管しても、その分の財源はカウントできない。結局、地方移管を主にする限り、総人件費二割削減は絵空事だ。ここでも民主党の財源論の信憑性が疑われている。

**総理** 当然、地方移管に伴って人件費すべてを国が保障するということがあり得ない。

**江田** それでは受け入れる地方自治

**（江田の意見）**  
民主党の財源論は次々と破たんしている。約束した「予算の総組み替え」もできず、事業仕分けによる「ムダ遣い解消」も七千億円にとどまった。この人件費二割削減も、公務員の労働組合に支援される民主党のアキレス腱で到底できそうにない。結果、国家財政はひたすら破たんへの道を歩んでいる。

**総理** 労働基本権付与については、極力急いで対処したい。

**（江田の意見）**  
体などないだろう。本当に人件費減をするなら、公務員の人数や給料を大幅に減らすしかない。それには、スピード感を持って、給与法の抜本改正で給与削減を可能とし、公務員に労働基本権を付与し民間並みのリストラをするしかない。そういう覚悟があるのか。

**江田** 民主党は地域主権が大事として、国と地方の関係は上下関係ではなく対等としながら、知事や市町村長に対し、民主党県連を通せとか、幹事長室に行けとか、陳情先を指図している。大臣も知事も国民「全体の奉仕者」であり、その行き来は自由にするべきだ。

**総理** 陳情政治の打破ということでは、どうぞ、ご自由に大臣や官庁には陳情してほしいと考えている。

**（江田の意見）**  
細川政権が短期で崩壊したため、当時実現できなかった悔しい思いを胸に、小沢氏が長年あためたためきた自民党壊滅のための方策の一つ。表舞台の役者（大臣）とは別に、実際は密室（幹事長室）で陳情を処理し、「国民の生活が第一」ではなく「民主党の選挙が第一」で公共事業の配分を決めているというもの。本来の民主党のDNAとはまったく違つ、自民党旧経世会時代の土建利権政治のDNA。

**（江田の意見）**  
露骨な利益誘導政治だ！  
陳情一元化と箇所付け内示

**江田** 陳情を幹事長室に一元化した時から予想していたが、昨年末の小沢幹事長による予算重点要望、それを受けた公共事業の箇所付け内示で、その意図が明らかになった。自民党の支持基盤を崩そうという露骨な利益誘導政治だ。自民党ですら、うしろめたくてやらなかったことを白昼堂々とやる。即刻やめさせろべきだ。

**総理** 善処すべきだとは理解している。

**江田** 元大蔵次官の日本郵政社長就任は論外だが、それよりも問題なのは、その後任の損保協会副会長に、爾々と元大蔵官が天下ったこと。このポストは何代にもわたる財務省の指定席。こんなことが民主党政権下で許されるのか。

**仙谷大臣** 政府があっせんをしてないのでわからない。

**（江田の意見）**  
天下りを一掃すべきだ

**江田** 元大蔵次官の日本郵政社長就任は論外だが、それよりも問題なのは、その後任の損保協会副会長に、爾々と元大蔵官が天下ったこと。このポストは何代にもわたる財務省の指定席。こんなことが民主党政権下で許されるのか。

## 担当(職業安定)局長の天下り先(例)

天下り先	ポスト	年齢
(財)産業医学振興財団	理事長	73歳
財形信用保証株式会社	会長	68歳
(社)全国シルバー人材センター事業協会	会長	69歳
(財)中小企業国際人材育成事業団	顧問	78歳
(社)中高年齢者雇用福祉協会	会長	90歳

**天下りネットワーク 驚きの笑顔！！**

なんと、90才になっても、優雅な天下りを繰り返している事実が判明！！

しかも、驚いたことに、長妻厚労大臣は、民間に勤務している元局長については、状況を把握していないとして、資料提出せず！！

## 「トリプル依存」からの脱却なくして鳩山政権の明日はない！

- (トリプル依存)
- ① 「小沢幹事長依存」 = 人事とカネを握り、利権・利益誘導と、物言わせぬ恐怖政治
  - ② 「財務官僚依存」 = 予算編成や事業仕分けで恩を売り、天下り・省益確保と増税路線
  - ③ 「公務員の労組依存」 = 公務員の削減や給与カット等の公務員制度改革が腰砕け

**鳩山政権は、ミッテラン社会主義政権の再来か！**  
「理念なきパラマキ」と郵政・JAL・道路会社の「国営化路線」で大負担・増税、国家破たんへの道へ！

**予算委員会の論戦より**  
小沢幹事長は 即刻辞任すべし！

**江田** 小沢幹事長は、自らの政治資金の問題で秘書三人が逮捕され、また、東北地方のゼネコン談合にも深く関わっていることが検察の冒頭陳述でも明らかにされた。多くの国民も辞めるべきとの意見だ。党の代表として、小沢氏に辞任を求めるべきではないか。

**総理** 政治家の出処進退は本人が決めること。私から辞任は求めない。

**江田** 鳩山首相の問題も、月に千五百万円も貰って、知らなかったですむ金銭感覚の方が問題だ。それで「国民の生活が第一」と言われても胸にひびかない。

**総理** これからも説明を尽くしたい。

**江田** 仮に自らの政治活動に関し、秘書が二人も三人も逮捕・起訴されたら、身をどう処すか。私なら辞職する。

**福島、前原、岡田各大臣** 犯罪の中心、状況を見極めないと答えられない。

**（江田の意見）**  
起訴・不起訴以前の問題として、旧態然とした土建利権政治の体質をもつ小沢幹事長は、政権交代後の新しい政治にふさわしくない。また、「政治とカネ」でこれほどの大問題が起こっているのに、自浄作用を全く果たさない民主党は自民党以下。情けない限りだ。

**（江田の意見）**  
天下りを一掃すべきだ

**江田** 元大蔵次官の日本郵政社長就任は論外だが、それよりも問題なのは、その後任の損保協会副会長に、爾々と元大蔵官が天下ったこと。このポストは何代にもわたる財務省の指定席。こんなことが民主党政権下で許されるのか。

**仙谷大臣** 政府があっせんをしてないのでわからない。

**国民に大損害を与えた官僚OBの責任を追及すべき！**

**江田** 予算委員会でかつて大臣は「ダブル」と指定席に当てるはめていく場合は、間違いなく天下りで、あっせん」と答弁しているではないか。その数日後に、このざまだ。これが天下りに当たらないなら、何もしないのと同じだ。

**江田** 四千五百億円もの雇用保険料を使って全国二千か所に「勤労者福祉施設」（スパウザ小田原等）を建て、二束三文で売り払った歴代職業安定局長、「消えた年金記録」の最大の責任者、歴代社保庁長官、彼らは今、責任をとるところか、優雅な天下り人生を謳歌している。こうした、結果的に国民に大損害を与えた官僚OBの天下りは、まず最初に一掃すべきではないか。

**総理** どういう経緯で天下ったのか、調査したい。ご指摘の趣旨はわかる。

**江田** 私も天下りは、せいぜい七十歳までと思っていたが、九十歳の人もいる（左記別表）。こうした高齢の方は、今すぐ首を切っても共済年金がもらえ、路頭に迷うこともない。おまけに公務員の年金は民間よりも割増だ。

**仙谷大臣** 即刻は無理だ。こんど任期が切れる時に交代させた。

**（江田の意見）**  
元大蔵次官の天下りも完全な公約違反だが、こんな典型的な天下りすら一掃できないのであれば、今後、民主党は「天下りの根絶」を言う資格はない。看板倒れもはなはだしい。

**公務員人件費二割カット。一兆円削減はまやかしだ！**